

## STK7573A 厚膜混成集積回路 — チョッパ方式並列2出力定電圧電源

- 用途**
- ・ シリアルプリンタ、ラインプリンタの電源、OA機器等の各種電源。
  - ・ コピー機、ディテックス装置の電源、ポータブルVTR等の各種電源。
- 特長**
- ・ マイコン用電源(5V)とモータ等の駆動用電源24Vの2出力を内蔵し、1つの整流回路から2つの定電圧出力が得られる。
  - ・ チョッパ方式のため効率がよく、他励方式で2出力共用の発振回路を内蔵しているため、ビートトラブルがない。
  - ・ 2出力独立の過電流保護回路を内蔵している(Fold-back characteristics)。
  - ・ 出力電圧が高精度に設定されており、ボリュームによる調整が不要である。
  - ・ 入出力のGNDラインが1本化されており、他のマイナス電源との組合せが容易である。
  - ・ 負出力(-5V、-24V等)について外付け対応が可能である。
  - ・ 出力電圧、出力電流のシリーズ化が図られている。

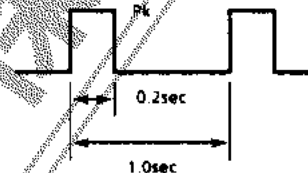
### 最大定格/Ta=25°C

	出力 1	出力 2	unit	
最大直流入力電圧	V <sub>indc max</sub>	60	60	V
最大出力電流	I <sub>o max</sub> Av	1	2	A
	I <sub>o max</sub> Pk	1.2	4	A
熱抵抗	θ <sub>j-c</sub>	9.0	5.1	°C/W
動作時IC基板温度	T <sub>C</sub>		105	°C
接合部温度	T <sub>J</sub>		150	°C
保存周囲温度	T <sub>stg</sub>		-30~+105	°C

### 動作特性/Ta=25°C, 指定測定回路において

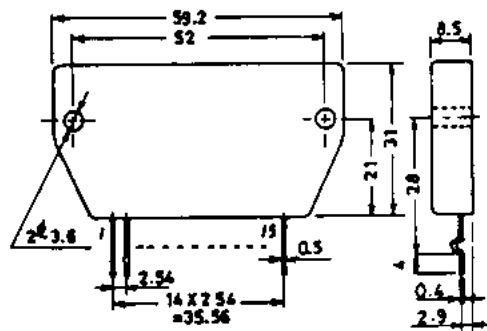
	出力 1	出力 2	unit	
出力電圧	V <sub>indc</sub> =35V, 5V 1A, 24V 1A	5.0±0.1	24.0±0.4	V
リップル電圧	V <sub>indc</sub> =35V, 5V 1A, 24V 1A	max 5	max 20	mVrms
入力レギュレーション	V <sub>indc</sub> =30~40V, 5V 1A, 24V 1A	max 25	max 30	mV/V
負荷レギュレーション	V <sub>indc</sub> =35V, 5V 0.3~1.2A, 24V 0.3~4A	max 80	max 50	mV/A
過電流トリップ開始電流	V <sub>indc</sub> =35V	min 1.2	min 4	A
効率	V <sub>indc</sub> =35V, 5V 1A, 24V 1A	80	80	%
動作周波数	V <sub>indc</sub> =35V, 5V 1A, 24V 1A	35	35	kHz
温度係数	V <sub>indc</sub> =35V, 5V 1A, 24V 1A	-0.025	-0.01	%/°C

### ピーク電流定義



この資料の応用回路および回路定数は一例を示すもので、量産セットとしての設計を保障するものではありません。  
またこの資料は正確かつ信頼すべきものであると確信しておりますが、その使用にあたってお客様の工業所有権その他の権利の実施に対する保証を行なうものではありません。

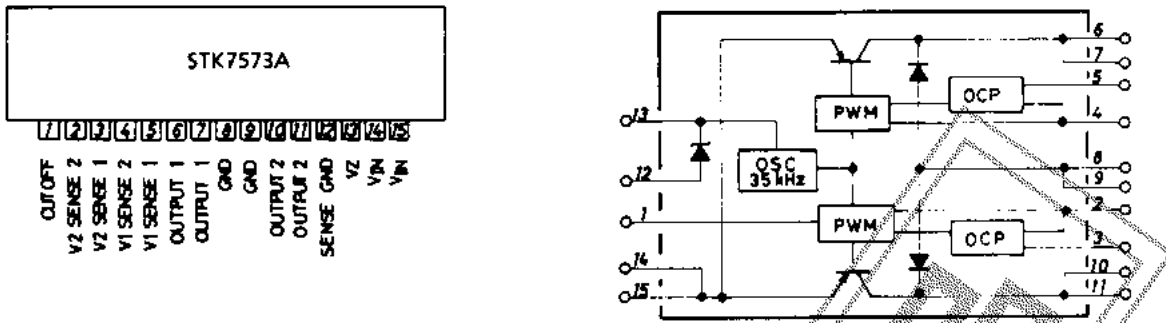
外形図 4033  
(unit: mm)



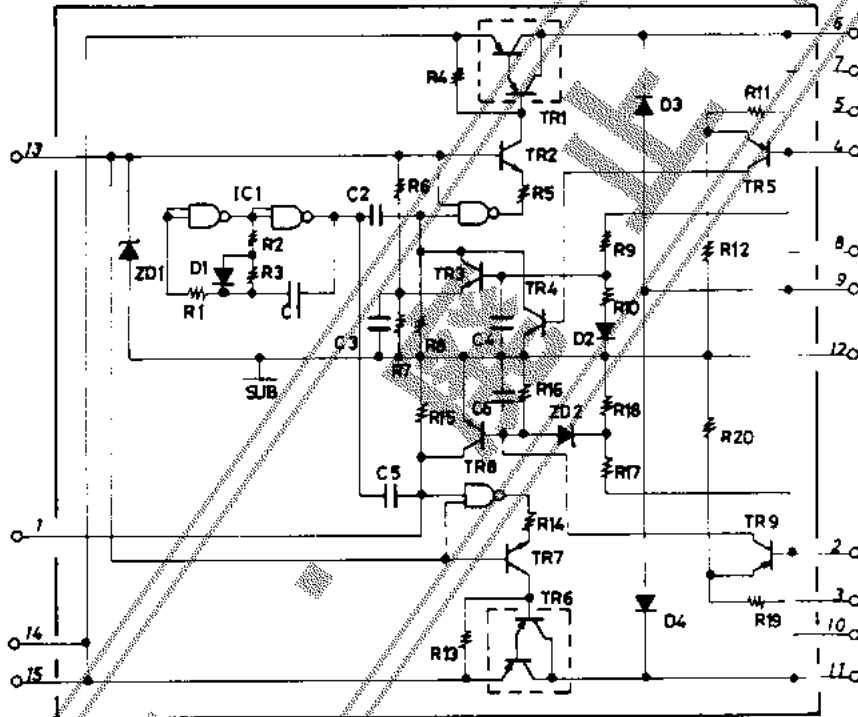
\*これらの仕様は、改良などのため変更することがあります。

# STK7573A

## 等価回路ブロック図 および ピン配置図



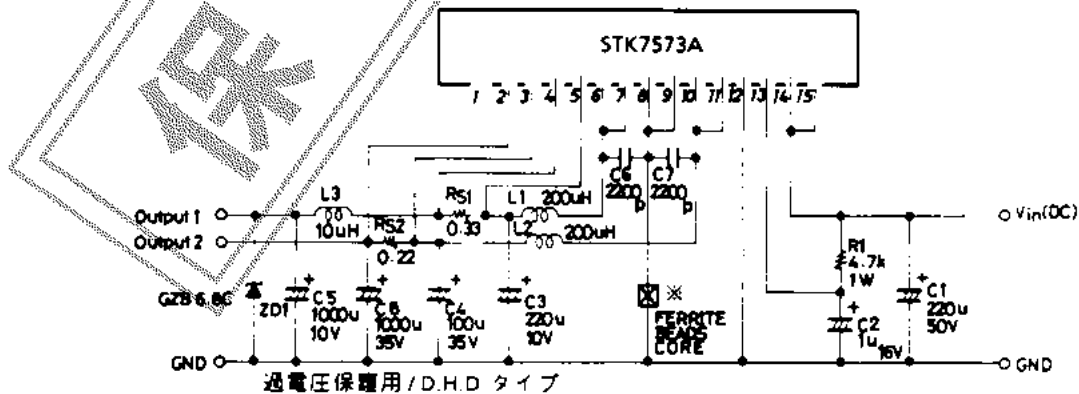
## 等価回路



12ピンが基板にアースされているため、放熱器がFG, GNDライン等に回路接続されている場合、ノイズなどに影響を与えることがある。

この場合、放熱器をフローリングさせるかまたは絶縁シートを使用すること。

## 応用回路例：標準周辺回路



\* 複数端子を使用している部分(6-7, 8-9, 10-11, 14-15)はプリント基板でも必ずラインに接続させること。